

議 事 録

会議名	平成26年度第2回寒川町スポーツ推進審議会		
日 時	平成26年8月25日(月)13時30分～16時30分	開催形態	公開
場 所	東分庁舎2階 第2会議室		
出席者	委 員：浅野俊二、蓮見保仁、島田哲夫、三澤京子、平野清文 事務局：高橋健康子ども部長 小泉健康・スポーツ課長 三留スポーツ推進担当副主幹 大平スポーツ推進担当主査 傍聴者：1名		
欠 席	委 員：奥津肇、中村武仁、三木達夫、大石進		
議 題	(1) スポーツに関するアンケート調査結果について (2) 小学校プール開放の状況について (3) 町営プール・テニスコートの今後について (4) 寒川町スポーツ推進計画(中期)(素案)について		
決定事項	議事録承認委員の選任・・・蓮見保仁委員、平野清文委員 町営プール・テニスコートの建設内容等について 寒川町スポーツ推進計画(中期)(素案)の内容等について		
議 事	<p><b>1 開会</b> (小泉課長) ただいまより平成26年度第2回寒川町スポーツ推進審議会を始めさせていただきます。</p> <p><b>2 あいさつ</b> (浅野会長) 本日の議題は先日のアンケート結果を踏まえて、これからの町のスポーツ推進計画について、ご審議いただくことになっています。よろしくお願いたします。</p> <p>(高橋部長) 前回の会議が5月30日で、3ヶ月も経ってしまい申し訳ございませんでした。本日の議題は、推進計画の素案や町営プール・テニスコートの今後についてなど、町の重要事項についてご審議いただきますが、本日はよろしくお願いたします。</p> <p><b>3 資料の確認</b>・・・課長より、資料確認、 (小泉課長)</p>		

議事録の承認委員についてです。順番により平野委員と蓮見委員にお願いします。

#### **4 議題**

##### **(浅野会長)**

まずは、スポーツに関するアンケート調査の結果についてよろしいでしょうか？

##### **(1) スポーツに関するアンケート調査結果について**

##### **(大平主査)**

※資料番号1及び資料番号2によりアンケートの調査票とその調査結果について説明。

##### **(浅野会長)**

ありがとうございました。全体についての感想というか、事務局としてこの結果についての見方をお話してください。

##### **(小泉課長)**

どういう事業をしていったらよいかということはスポーツ推進計画にテニスをやりますという書き方は今回していません。少し荒い形になっておまして、実際に各課が行動をとるものについては、この下に実施計画を作っていくたいと考えています。

また、町では色々なスポーツ教室をしているつもりなのですが、そういったものが全く情報として伝わってなく、広報の不十分であるという。自由回答で、そういった要望が入っていたため、もっと知らせていきたい。また、スポーツデイを知っている人も少なく、広報に6ページ割いたといっても広報自体を手にとらなければ全く情報を伝えることができない。町の事業をメールサービスで届けるサービスがありますので、若い方々にはこういったもので情報を伝えていきたい。

##### **(浅野会長)**

確かに、自由意見はバラエティに富んでいて、色々な意見があり、この中から行政の課題や問題を考えていきたい。また、これらの分析についてもお願いします。

委員の方から、何か感想はありますか？

##### **(島田委員)**

情報の伝達、広報を見る、見ないだけでなく、「すきっぷ」など、別の情報源があり、学校で全員に配られる、それから、インターネットについて積極的にできると思います。インターネットを使える環境にないとい高齢者が比較的多いのではないかなという気がする。インターネットで見ればある程度情報は分かる。それこそ寒川町のホームページから情報を見たり。その辺がやっぱり高齢者に対して、情報開示のやり方

を考えてほしい。

**(三澤委員)**

私は、弓道の方から見ているのですが、やはりその「どこから聞いたらいいの?」、「どこでやったらいいの?」、また、体育館で弓道場があることすら知らない方が多数いらっしゃる。例えば、体育館の施設を利用するようなスポーツであるならば、体育館に「現在こういったスポーツをやっています」、町への問い合わせなど、「どこに聞いたらよいか?」という問い合わせをよく耳にするので、掲示で、「この施設ではこういったことをしています」といった町が関わるものについて大きな掲示の使用や、回覧板を使用してはどうでしょうか?

広報は、分厚くて最初の方は飛ばしてしまっていて見ないので、表紙に写真などで掲示したり、文で表現するのではなく、インパクトがあるものを写真一つでも、中身に入れるのではなく、表に出してみたり、皆さんに知って頂くことが大前提であると思う。施設や町の目立つところに、役場には用事が無かったら来る人は少ないので、もう少し考えて頂けたらと思います。

**(浅野会長)**

広報については皆さん色々と工夫して、日々考えていると思うが、平野さん、いかがですか?

**(平野委員)**

このアンケート、1000人対象で出して回答者が低くて、関心が無いのかなという気がしますけど、色々な町の行事の例えば寒川スポーツデイをやっていることを知らないという人が65%もいる、こういったところに問題があって、町民の方に知らせることが出来ていない。もっと町民の方に知らせる良い方法を考えて、町民の方にこんなことをしていると分かってもらうことが大事だと思います。

**(浅野会長)**

周知することがもう少し必要だと思いますね。

**(蓮見委員)**

皆さんおっしゃっていることは正論ですが、広報がどんなに頑張っても、受け手側が受け取らないと意味がない、ということは受け手側が意識改革しなければならない。今、アンケートの数も半数は仕事をリタイアした人、ということは、ほとんどこの回答に表れているのは高齢者の意見が反映されていて、若い人の意見があまり反映されていないので、細かい意見も丁寧に受け入れ、若い人の意見をどんどん取り入れていかないと、若い人の意識を変えていかないと、いくら町が工夫しても意味が無い。最初は大変だと思うが、そういったことが大切だと思う。

**(浅野会長)**

蓮見委員の意見に対して委員の方の感想、ご意見はありますか?

**(島田委員)**

スポーツクラブを知っていますか？、スポーツデイを知っていますか？、これについて年齢別の知っている、知らないを出してみても、どの年代が周知されていないかを調べれば、少し見えるのでは？と感じた。

また、アンケートについての分析が 1000 人に対して 300 人の 30% も年齢分析すると、どういうやり方をすれば良いか、というのが、多少は見えてくるような気がします。

三割の回答率というのは低いですかね？逆に言えば三割の人が食いついてきた、この三割をどのように大事にしていくかというのが行政で大事なのかな？と思います。

**(浅野会長)**

いくらがんばっても、スポーツに関心の無い人はだめなんですよ。スポーツに本当に興味を持って少しでも聞いてみたいという気持ちが無ければどんなことをやったって私は見ないと思います。ただ、3033運動を知っていますか？という、随分前に3033運動が出てきたのですが、今になって非常に大きな意味を持っている見方で取り上げていると推進計画の中で出ていたと思うが、そういう点では、改めてアンケートして良かったのではないかと、こんなことやっているんだと逆に興味を持ってくれて、そういった点では良かったと思います。

**(蓮見委員)**

アンケートなので、特別なのは人材育成、場の提供が大事だと思う。体育館を作るにしても、遊び道具、例えば手作りでジャンピングボールを作ったが、そこで縄跳びをすると二重跳びが出来る。楽しいから運動をしていた。そういった場の提供が必要だが、アンケートに人材育成が出てこない。寒川町はすごくスポーツが盛んなので、そういう盛んなもののプレイヤーからリーダーであったり、指導者に持って行きたい。そういった人材育成に関しても、寒川に育成の講座を作ることは大変だと思うが、人材育成の場の情報の提供も積極的にしていくと長い目で見て変わっていくと思う。今日講習会を受けて、来週から指導者になるということは出来ない。事業仕分け的に言うと、生涯学習はある程度時間が掛かるので、それも大事にしてほしいと思う。

**(浅野会長)**

人材育成についてはこのアンケートと別の形で進めていきたいが、そういった力を持っていることは非常に大事だと思う。

では次の議題に進めさせていただきます。

**(2) 小学校プールの開放の状況について**

**(大平主査)**

※資料 3 により小学校プール開放の状況について説明

**(小泉課長)**

町は 5 校を一般開放する予定で広報に掲載しましたが、水の浄化能力が不足していることが分かり、3 校は一般開放ではなく、学校の子供のためだけの開放にさせていただきました。また、5 校同時の開放が望ましいのですが、監視員は警備業で監視の出来る許可の出た業者の方でないと出来ないため、監視員を確保することが出来なかった。指定管理だと高校生を使うことも出来るのですが、警備業とする場合は 18 歳以上のかかなり厳しい条件になっており、監視員の数が足りないため、このようにしました。

**(浅野会長)**

結果的には 4649 人の方が利用されたということは、町営プールが使えないという状況の中で非常に使用率が高かったと考えている所ですが、皆さんいかがですか。

**(島田委員)**

町営プールについて監視員が雇えなくて一般の人が入りにくい状態だったが、普段から比べると半分とか、4 分の 1 になってしまうのかなという気がしますけど

**(小泉課長)**

24 年度の利用人数は 19,723 名で、学校プールの深さをそのまま使っています。民間などのプールでは幼児向けの簀の子などを入れて水深を浅くするという方法があるが、それができないので、未就学児には必ず子供一人に親一人必ずついていただいた。未就学児については来づらかったと思っています。全体数として 4 分の 1 くらいで、決して多いとは言えませんが、今年の寒小よりは各学校に行けるようになったためか、多くなったと思います。

**(浅野会長)**

各校でやれば、かなりの利用者数があったと考えられるが、先程の契約事務所というのは保健所の検査ですよね。警備員の方は、水泳部の方がアルバイトで監視員をしているというイメージがあったが、そういう形は見直しされたのか？先程の大阪の事件で。

**(小泉課長)**

昔は PTA の方がお手伝いして頂いていたのですが、子供が溺れた時 PTA の方に二次災害があっては困るということで、監視が出来る業者に委託していましたが、それが出来なくなった。今後、学校のプールを活かすため今後続けていっても監視のできる業者を確保することが出来なくなるので、大変厳しい状況であろうと思っております。8 月 22 日の朝日新聞に関連記事がありますので、後ほどお目通し下さい。

(「監視員が足りない 学校プール開放激減」の新聞記事回覧)

**(浅野会長)**

業者とは例えばどのような業者なのでしょうか？

**(小泉課長)**

以前はサンエーサンクスに委託しておりました。ここで、各市町村、状況が変わってしまったことで、学校開放ができなくなっている。今回事前に業者と、3校分の方は把握出来るかと調整していたのですが、今後監視員のとりっこが生じる可能性はあると思っています。

**(浅野会長)**

警備員って水泳出来ないと出来ないですよ？

**(小泉課長)**

その方達は、監視員としての講習を何十時間受けると決まっており、業者の方で雇用した方に必ずこういった研修を受けさせています。

**(浅野会長)**

何か、責任の所在を明らかにするようなそういう考え方が出てきたんですかね？今までの監視員が何か事故になったときの責任の取り方が？

**(小泉課長)**

寒川の場合ですと、町営プールを監視して頂いた業者が、学校プール監視に来ており、お母様方から監視がとても厳しく、きちんと見てくれていて良かったとの意見がありました。

学校プールの場合は、PTAの方がプールサイドに立っていて、途中から来た子どもの行う体操に監視員が気を向けてしまうと危険なのでPTAの方が子どもを見るなど、学校側も工夫を凝らしてくださっていたので、事故もなく本当に幸いでした。

**(浅野会長)**

何かこのアンケートについて委員の方何かご意見ご感想ありますか？

**(三澤委員)**

先程から出ているように、人数が何とかという問題と、監視員の所で人数の減る原因、開けなくなるのでといったところで、例えば会長がおっしゃったように監視員をどのようにとるかという問題で、寒川の町民の方、大勢いられると思うんです。今までサンエーサンクスの方でしたよね、昔から、そこに入っていないと出来ないものなのか？事故が起きた時の責任をとる場所を明確にしておいても出来るのであれば町民の方にお声をかけて募るとかの方法で、もう少し町民の方に声をかけるともう少し良い方向に向くのかと思います。とても難しいことと思いますが。

**(浅野会長)**

その点についてはこれから十分検討していきます。

指定管理から外れるとかはどういう意味？

**(小泉課長)**

指定管理は施設をその業者に預けるという形になっておりますので、施設の管理、事業の実施、プールで言えば子供水泳教室を実施して頂いたり、そういった事業の展開も指定管理者が行っていく。先程の警備業ではないので、高校生も使えるそうです。町営プール開放については指定管理という形でやっていたので、高校生も使える。昨年、寒小を開放したときに、高校生もこちらに来てもらえるので、ほかの学校も開放出来るのではないかと考えていたのですが、実際に立ち会える監視員の数は2校を開けるには厳しいことになりました。

**(浅野会長)**

アンケートの結果については、よろしいでしょうか？それでは、3番目の議題に移りたいと思います。

**(3) 町営プール、テニスコートの今後について**

**(大平主査)**

※資料4により町営プール、テニスコートの今後について説明

**(小泉課長)**

補足ですが、資料4の中で町営プールの⑤でございます。

町のプールを考えるにあたり、小学校のプールについて近々改修すべきプールが出てきており、1校の改修に一億数千万円程度かかる。今後5校のプールを改修していくのか、あるいは、町営プールを改修して、町営プールで学校教育としてのプール指導を行う。それに伴い、学校プールについては今後廃止していこうという考え方が一つ出ています。これが海老名型。

それとは逆に、学校のプールに立派なトイレ・鍵つきロッカー、幼児用のプールも配置して、各学校で一般開放する考え。大磯町は、低学年のお子さんが水に親しむ為に低学年用に浅いプールを作り、夏休みに一般開放出来るようにしているそうです。

ただ、学校にそれだけの監視員が確保できるかという問題、また、金額的に今年開放に900万円程度掛かっており、これを8月末までやっていくとかなりの金額がかかってしまう。

町営プールで学校事業を行うことについては、学校から来るバスなどの駐車場もきちんと改修しておく。そういうことを対応した上で、町営プールに集約するのが効果的ではないかということです。

この件については、教育委員会に学校プールについて検討を依頼しており、9月には教育委員会の中で結論を出して頂くことになっております。学校事業に関わるものですので、教育委員会からどのような回答が来るかはわかりませんが、学校のプールの利用は、6月当初から7月20日程度までになりますので、5校でその水を循環する機材を整えらるとなると、町営プールに集約をしていくという方向は合理的と考えていま

す。

**(高橋部長)**

今回町営プールとテニスコートの改修については、町の政策会議におきまして、承諾を得ております。その中で、本日具体的な施設について、町営プールだったら屋根付きの25mにするのか、幼児用にするのか、そういったものにつきまして、今回審議会委員にご検討頂きご意見を頂けたらなと思っております。学校の関係につきましても本来ならば教育委員会の考えがあって委員の皆様からご意見をいただくとスムーズに進むのですが、9月でないと学校の方針的なものはありません、その学校につきましても、すぐプールが壊れるということは大丈夫であろうと聞いておりますが、そういった中でこの町営プールとテニスコートについてのご検討をお願いしたいと思っております。

**(小泉課長)**

先ほどの大平がテニスコートの所で、壁打ちコートのお話をしましたが、かつてオートマシン、機械で玉が出てくるような、そういった物があつたのですが、壊れて部品が無い状態で、修繕したくても出来ない。シンプルな物の方が良いであろうということで、1人で来てもできる物があつた方が良く、壁打ちコートを提案しております。それから、先ほどの①のプールの中でカヌー教室というものが出てきましたが、スポーツクラブの中にカヌーの団体があり、これまでも50mプールでカヌー教室を開いてくださっております。50mプールですと10艇くらい入るのですが、今年、去年も町営プールが無かつたため、学校のプールをお借りしていますが、三艇くらいしか入らない。カヌー教室には、大人の方だけでなく、子どもと親という形で未就学児からでも実施出来るということで、特にプールは夏しか使えない、もったいないという考え方がありますので、なるべく泳ぐ以外の場を提供できたらということで、カヌー教室を入れていきたいと思っております。

あと、プール②の中で開放期間をできるだけ長くとりたいというのは、25m屋根付きは中が温室になるようになっていて、かなり早い時期から利用が出来る。夕方の7時までプールを開放できるということで、開放時間の方がかなり長く取れるので、現状としては屋根付きが壊れてしまったことで7月の第3土曜日、学校が終わってからの開放になっていましたが、屋根が付いていれば開放時間が長くできると考えております。以前、蓮見委員から床の昇降式というお話がありました。そこまではできないですが、簧の子のようなものがありますので、必要に応じて簧の子を上げ下げすることで20cmから50cmの調整ができる。今、深さについては申し上げて無いのですが、屋根付き25mと非常に親御さんから要望がある幼児用プール、50mプールを考えています。平成23年に実施した寒川町の事業仕分けでは町営プールは仕分けのチームか



ら不要、町民の判定人から不要という結論を頂いております。そのときの意見としては小学校プールを使えばいいじゃないかということがありましたが、不要という中にも町に一つくらいあってもいんじゃないかという声もあり、町としての結論は、町も是非子ども達の為にプールを作っていきたい、改善しながら作っていきたいという結論を出しています。事業仕分けで要らないと言われた施設ですが、寒川町としては町営プールを継続していきたくて考えております。

**(浅野会長)**

町営プールとテニスコート一気に具体化してきましたね。予算の裏付けがある程度目処がついてきたというところがあると思うが、屋根付き25mプールとは今までの屋根付き25mプールとは形態を変えるのですか？温水では無いけれども、屋根付きで、なるべく保温性の高い施設を作りたいということですね。それと、学校のプールを無くすという意見で、皆さん実際に市営プール中心の考えなのですか？そういう風な政策でやってきているようなお話だったが、大磯町はロングビーチがありますよね。町民に対しては無料くらいで利用できると？町民に対して違うと聞いていたのですが。そういう風な背景があって、学校のプールは用済みになっているのではないかと思ったんが。プールって、かなりの具体性を持って、プールについては屋根付き25mと幼児用と、50mプールを建設するという方向性がしっかり出てきていますので、これはこれでよろしいでしょうかね？

**(小泉課長)**

もし、その辺りに明確なご意見がございましたら、頂けたらありがたいです。

**(浅野会長)**

今日は、この辺にしておいて、意見を言ってほしいと、それから、3番目のところで、プールと隣のテニスコート、一体にしてっていうことですね。そうすると、例えばプールは全部ゼロから改修するって事でもよろしいですか？テニス場はそうじゃない？

**(小泉課長)**

場所もこれがベストかどうかを含めて、面として考えていく。既にテニスコートの下はそれなりの下地が出来ていると考えたと、設計の中で一番合理的な方法を考えていきたいと思えます。一体というのは町の総合計画では今までそれぞれで呈示していたのですが、一つの土地として考えましょうということです。今、テニスコートは町の直営になっておりまして、町営プールは指定管理という形をとっております。夏だけしか使えないプールは、今、体育館の指定管理をしている事業所がプールも一緒にやっているという形になります。フルシーズン使えるテニスコートと一緒にすることで、それなりの事業が展開できます。教室にして

も、レベルが高いところが指定管理者となれば、色々な事業展開ということができるので、町としては、別々で考えるよりは合理的であろうと考えております。

**(浅野会長)**

わかりました。町営プール、テニスコートまた、その他の全部合わせて、皆さんのご意見を積極的に、お願いいたします。

**(島田委員)**

自分もテニスをやる身からすると、県の大会とか、ローカルの大会では、6面無いと運営が出来ないので、6面作って頂ける方向性が出てきて大喜びです。また、プールと一体なので、全体の見直し等、管理棟一棟にするというのは大賛成です。というのは、今までプールとテニスコート別々の管理という形になっていたもので、一人の人が全体を管理するという事は出来ませんので、管理棟を一つにまとめるということで、どういう管理棟を作るかというのも色々なアイデアを考えていたが、プールも温水であれば使えるが、なかなかそういう訳にいかないもので、立地上の管理、運営をうまく考えていけたらいいなと思います。

**(平野委員)**

スケジュールが28年度に着工になっているが、完成はいつ頃になるのか？

**(小泉課長)**

今、実際にどのレベルにするか、今のテニスコートの下地をそのまま使うのかなど、専門の設計の方とお話をしていかないと、私どもにも分からない部分がございます。プールの場合ですと、壊れたものがそのままありますので、解体などを含めると、一年以内には終わらないのではと思いますが、できるだけ早くやりたいと思っています。28年度から1年間の工事ということで終われば29年度から開放出来るが、内容によっては30年以降になる可能性もあります。

**(平野委員)**

今後の予定が立った時点で、小学校プールもどっちの方向に行くかという結論は出ないですね。

**(小泉課長)**

学校プールを使うかどうかはこの9月に出て参ります。学校が大規模改修をしないで、町営プールに来るのか、その期間がどの程度なのか、私どもも細かい話は頂いていないが、学校の場合、プールが壊れたところから来ればいいということもあるが、学校の場合は教育の機会均等のため、壊れた学校だけが、町営プールに来るのではなく、一斉に来るという事も考えられます。

**(蓮見委員)**

これについては答えが見つからない。学校がどういう風に考えるか。

例えば月曜のプールは2と3時間目をプールの時間と設定したとき、1時間目が終わり、着替えて、体操し、3時間目まで終わり、教室に戻り、4時間目の授業を始めようと、寒川の学校は40年近くやってきたんです。それを町営プールにまとめてしまうと、1時間目が移動になり、プールから戻ってきたら給食になる、その考え方、水泳指導を絶対にやらなければいけないものはない、水泳指導をやらなくても体育の授業に関しては問題はない、逆に言えば、雪国になるとスキーやスケートをやるようになって、そういう所が逆にプールをやっていないというところがあるので、そういう考え方について学校側がどう考えているかについて、教育の機会均等と併せて、私は答えが見つからない

**(浅野会長)**

教育委員会との調整も残っているとのことですから、今後そういうことで解決して頂けたらと思います

**(小泉課長)**

それにつきましては、また情報が入り次第文書などで報告するようになりたいと思います。

**(浅野会長)**

具体的に、皆さんの委員としてのご意見を聞いておきたいとのことでしたので、もうちょっと具体的にご意見あればお聞きしたいのですが。

**(平野委員)**

町営プールについては、屋根付き25m、幼児用プール、50mプール、これで良いと思いますが、欲を言えば、屋根付きの方を、温水であれば入りたいなと思います。色々費用も掛かるとは思いますが。テニスコートは前回言いましたが、個人的にはテニスはやらないので、なかなか分からないが、町のアンケートから、テニス人口はだいたい50代から70代ぐらいの人が多くはないかと。当然テニスコートがあった方が良いと思う割合が上がるとは思いますが、町の方でテニスに力を入れているので、今まであったものを無くすこともないのではないかと思います。

**(三澤委員)**

私もこのままOKだと思う。プールは自分の体験から屋根付きプールがとても冷たかった覚えがあります。夏は外のプールは太陽の熱で水温が上がりますが、屋根付きでは上に上がってしまって、とても冷たい覚えをしたことがあって、そこは設計の問題なので、今後、温水でなくても保温性のあるものが出来ると思うので、私は結構だと思います。

**(蓮見委員)**

前回からお話がここまで具体化出来ると思わなかった。少し予算に余裕が出来そうだったら無駄遣いをしてほしい。ロビーを広くしてほしい。ロビーを広くすると世間話が出来て、そういう所で一緒にスポーツをし

ようという話になり、そういった部分がスポーツ振興に繋がると思う。

**(浅野会長)**

そのスポーツクラブの考え方は無駄じゃないですね。必要な経費ですね。先程、6面だと大会が出来ると言ったが、今50mプール、普通の大会は50mなのでしょうけれども、50mというのは、そういった大会が出来るというものをイメージしているのか？

**(小泉課長)**

今の段階では寒川の子供達のためにというものがベースになっていますので、外から人をお招きするというものではございません。

**(浅野会長)**

滑り台とか、そういった付属の施設を今回は作らないとのことだが、競技的な使い方も考えようによってはできるのではないかと感じた。

**(平野委員)**

9コースあるものと想像していたが、違うのか？

**(小泉課長)**

今は8コースです

**(平野委員)**

8コースじゃ大会できないですね、水深の問題なんかもあるし、競技用にしちゃうと一般開放できない、深くて。

**(小泉課長)**

今、50mプールは左右が80cm、真ん中が1mで、50mプールはお子さんを対象にしたものです。ですから、必ずしも80cm、1mを良いかどうか、これはまた検討しなければいけないのですが、競技と言いますと先程の簧の子を入れましても深くなってしまうので、難しいと思います。

**(平野委員)**

25mのほうも8コース？

**(小泉課長)**

50mの方は7コースで、25mは5コースです

**(三澤委員)**

今の閉鎖している町営プールは飛び込んではいけない、浅いと言われていましたね、それと同じようなレベルのものができるということか。

**(小泉課長)**

若干水深をもう少し小学校高学年を対象に一部深くということもございますが、町の考えとしては、今までの一番の利用者は小学生と幼児ということになりますので、深さもそのレベルでいきたいと思います。

**(島田委員)**

25m屋根付きを作った場合、温水にするのはとても経費が掛かって、熱源の無いところでやるのはとても大変だと思うが、太陽光パネルを管

理棟に敷き詰めておいて、少なくとも夏の日差しがあるときは通常の電力と、室内プールを暖めるという熱源を使えたらと思う。ただ、温水プールの基準に達するかは別で、水を少し温めるレベルになるかもしれませんが。

**(平野委員)**

太陽光パネル10kw/h以上のものは業務用になって、すべて売電になってしまいます。

**(島田委員)**

三澤さんのほうから、屋根があると逆に水が冷たいと、開け閉めはそんな高くないですよ、暖まったら閉めちゃえばいいんですよ。水だからね、冷たくならないです。

**(浅野会長)**

まあ、それは専門家に聞いてみましょう。

**(小泉課長)**

チェックすべき所をたくさん出して頂き、ありがとうございました。

**(浅野会長)**

それでは町営プール、テニスコートについては文面通りに進めさせていきます。

学校のプールをどうするかというのは、かなり議論になる可能性もあり、今の段階では事務レベルではそれでということになってきますけれども、最終的な判断は教育委員会の定例会を待ってという形になると思います。

**(浅野会長)**

スケジュールのところは問題なく、その間、出来上がるまでの学校のプールをどのように使うか、そういう問題をもっと詰めなくてははいけませんね。それではよろしいですか。どうもありがとうございました。

#### **(4) 寒川町スポーツ推進計画中期素案について**

**(大平主査) (三留副主幹)**

※資料5により寒川町スポーツ推進計画中期素案により説明

**(小泉課長)**

前期の計画につきましては、施設には都市公園や体育館があり具体的な連携はありました、健康管理センターのゲートボール場や公民館等のバドミントンや卓球への施設開放というものなどは、掲載していません。よって、スポーツ、運動に幅広く拾うために、特に29ページの障害者、高齢者に対する視点については改めて入れております。それから、図については原則としてこれでご呈示しているものがそのまま掲載、写真については最新のものに換えていきますのでよろしくお願いいたします。

**(浅野会長)**

審議に入る前に確認だけさせていただきます。私は前回からお話しがあったところに携わってきたのですが、この会議で、中期の推進計画を立てますと、今日のこの場でどの程度の意見を言ったらいいのか、例えば中身の問題なのか、体裁の問題とか、文言の使い方とか、前回の推進計画のどういう項目が変わったのか、前回のものがあればそれでよろしいが、大きく変わった点はどういうことなのか、ということ、この中期の素案についてこの会議でいつまでこれをまとめる為にこの推進会議で意見を述べたらいいのか、その辺の計画を。

もう一つ、アンケートの結果が書かれています、非常に分かりやすく良いなと思ったが、これは、アンケートとしてこの形で入れるということが良いのかどうかと、項目として、要するに推進計画の項目をどのように入れ込んでいったらいいのかと、これでいきますということが良いのかということ、私、目次なんかあったら良いのではないかと思った。そのようなことを含めて、今日はどんなことでもいから、事前に読んだ感想なり、意見を言ってくれるということによろしいのでしょうか？

**(小泉課長)**

それでは、少し大きな流れを申し上げます。今年の会議につきましては、回数をお願いしている訳ではないのですが、こういう計画を立てる場合は必ず素案が出来た段階でパブリックコメントをとるという形になっております。これが、11月頃にまとめて、12月から1月にかけて町民にお諮りをし、出して頂いた意見を取り込んで最終案になります。秋口に計画の最終的な素案の確定を頂くため、皆様にお集まり頂いてご承認を頂きたいと考えております。ただ、今日は時間が無くなってしまったのですが、お読み頂いた上で、この辺の作りはこれでいいのかというものは今日意見を出して頂きたい。ご欠席の中村先生からは事前にご意見を頂いております。

**(浅野会長)**

一応お読みになって来ていると思いますが、島田さんどうですか？

**(島田委員)**

この手の資料は大体八方美人で作ってこうになってしまうが、具体的に何をやろうっていうのが、最後のところが場の提供をしますとか、もう少し具体性がほしい。具体性といっても難しいと思うが、今回のアンケートの中にも意外と情報を出しているつもりだが受け手に伝わっていないという話がありましたよね。ですから、その辺をもうちょっと上手く事業展開の中に入れていくことを考えたらと自分も言っているが、どこをどういう風にすればいいのか具体的には非常に苦しいのですが。

**(浅野会長)**

予算措置のこととか、そういうことはあまり考えなくて良いと思うので、思った意見を言って頂くということによろしいか。

**(小泉課長)**

予算が無いと計画は立てられませんが、まずはこんなものはどうかとご提案頂ければ有りかいです。

**(三澤委員)**

私も今年度から仲間に加えて頂きましたので、流れ自体がいまひとつ把握出来ていない状態です。今回も中身を読んでという事だったが、先程会長さんがおっしゃった通り中身を読みました。ただ、こういう会議をしたいので、こういう意見がありましたら、という一筆があったらもう少し詰めることができたのかなと思います。

**(平野委員)**

この中期の素案の書いてあるこういう書き方でいいのか？言葉とか。私一つ、スポーツボランティア登録制度というものが、今ひとつ理解できない。それは現実にこういう制度があるのか？

**(小泉課長)**

いえ、ございません。これから作るもので、現在イベントなどは体育協会やスポーツ推進委員会のお力を頂きながら開催しております。本当に今その協力が無くては町のイベントが出来ない。自分はスポーツはしないけれど、そういう裏方にお手伝いするよとおっしゃる方もいらっしゃるだろうし、指導者として力を発揮して頂ける、その幅はとても広いと思うのですが、これは作っていきたいという思いです。

**(浅野会長)**

現実的に体協さんや、スポーツ推進の方が色々バックアップしてやっていると、それを町民の方にボランティアとして登録して、そういう方が名乗り出てきて、出来るという見通しはあるのですか？

**(小泉課長)**

私どもとしては、19ページの所のスポーツボランティアの項、これは同じ課の中の健康づくり担当で、wakuwaku体操というご当地体操がございます。これを指導して下さっている方はボランティアの方達で、町で指導が出来る方々を育成し、町内の事業に派遣させて頂いております。平野さんがやって下さっているスポーツ推進員さんは、特にニュースポーツに特に力を入れていただいておりますけれど、それぞれの得意分野があって、全てオールマイティではなくても良いのではないかと。教える指導的な立場と、イベントのお手伝いして頂ける方がいらっしゃったらということです。

**(平野委員)**

具体的に、例えば県の3033運動の指導員研修の件で、登録制度を

作って何か具体的にやっていかないと、ボランティアとして。

**(小泉課長)**

何かが見えないと、やっぱり無理だと思っております。町の方も今大きなイベントはお願いをして何とかやって頂いているところですけども、熟知された方をお願いしているので、楽なんです。行政側としてはお願いをすれば全部やって頂けるというところがあるのですが、自分が運動はしないけれども、そういうのはいいよという方々に場を提供するのも必要なと思います。ただ、具体がないとだめということでしたので、どういう所でどういうお手伝いが必要なのかということも見極めていかないといけないのかなと思います。

**(蓮見委員)**

先程もお話があったように何とかプランとか、総力的なものになるので、こういう形なんだろうなという風に出しております。先程お話しがあったように障害者や高齢者という項目が入っている。今の時代としてふさわしいものだろうなと感じていました。これを、実施計画、具体の所でどうしていくか、お話が出ていたところをやっていくかを大事だと思います。是非そこで大変だと思いますが。

**(小泉課長)**

今のご意見ですが、本来だったら前期計画も実施計画がついているはずなんですけど、実は5ページにございます寒川町教育振興基本計画の基本精神を元という書き方をさせて頂いてこの中に教育委員会の事業は、教育委員に事業報告があったので、そちらの計画の中に実施計画が入っていたようです。一般的にはこの計画に直に載るのですが、前期計画は教育基本計画に載っていたので、それで対応したようです。ご指摘があったように実施計画が見えていないと次年度報告ができませんので、今回の中期からは作っていくように考えております。

**(浅野会長)**

この寒川町スポーツ推進計画（中期）ということで、素案としての冊子はこういう形が出るわけですか。

**(小泉課長)**

はい、最終的に冊子化します。あと、11、12ページのアンケート結果ですが、26年度についてはアンケートの問いかけして、スポーツをやっている人、やっていない人という言い方で、やっているという人に対して、どんなスポーツをやっていますかという聞き方をされていて、過去の計画は、まずやっていますかという質問はなかったものですから比較ができない表になってしまったのは失敗でした。表についてはもう少し見やすいものに変えていきたいと思います。

**(浅野会長)**

比較できないという問題は、どちらかページの中に示しておけばいい



と思う。比較できたところで、スポーツしない理由で時間が無いというのが41.4%、23年度では28.4%でこの違いはどうですかという説明をしなければいけないのかなという感じはします。それとウォーキング、ハイキング似ているが非常にいい数字が出ていますのでこの辺についても、数字が違うようなところについてはコメントしておいた方がいいのではという感じがしました。アンケートが前回と比べられないという理由はしっかり示しておくことでしたらいいのではないかと思います。

スポーツ少年団のところで少し気になったところがありまして、8ページのところですが学校部活動とスポーツ少年団の現状ですがこれは前回もこういう項目であったのでしょうか。

**(大平主査)**

はい、ありました。

**(浅野会長)**

前回のものがあまりにもスポーツ少年団の中身と違った内容で、内容のところの説明で注文を付けたが、それ以外はあまり気にしなかった。ただ、学校部活動とスポーツ少年団の現状とこの2つを並べて項目として取り上げているのは何か理由があったのでしょうか。

**(大平主査)**

基本的に前期の計画があって、今回が中期の計画なので基本ベースは前期を持ち越してという意味で変えていないということです。

**(小泉課長)**

4ページに団体ということでスポーツ少年団を取り上げている。ですから会長からご意見お伺いし、学校は学校という形で取りまとめて、実際にスポーツ少年団はここにも一覧が入っていますので、もし10ページよりもこちらの方がなじむということでしたらその位置を動かすということについては可能です。

**(浅野会長)**

部活動とスポーツ少年団を並べて取り上げるという、その分何か他に意味があるのかということ。私はこれは理想だと思っている。学校の部活動で入れない子供はスポーツ少年団も受け皿になって部活動ではない形でスポーツもできるとか、そういう形での将来像はスポーツ少年団が小学生のためにだけあるという形ではなくて、中学生も高校生もといった段階でのスポーツ少年団の受け皿というものを将来的にスポーツ少年団自体も考えていかなくてはいけないと思っています。ですから、こういう形であげられたというのは、その辺のところを見通してあげられたのかなと思います。

**(小泉課長)**

方向として、スポーツ少年団の人数もゼロというところもあるようで

す。

**(浅野会長)**

陸上競技がゼロというのは以前の陸上競技が脱退していて別の組織を作っていますから、今現在の状況だと陸上競技は無くしてもいいと思います。

**(小泉課長)**

では、10ページの陸上競技の欄は削除させていただく。位置的にここよろしいか。私どももどういう形でこ入れをしたらいいのかが分かっていないので、お力添えいただければと思います。

**(浅野会長)**

私はここにあげないとだめで、何とかこ入れをというか応援をしていただいているという理解をしていますから、よろしいです。文言とすればスポーツ少年団の登録団体ですから登録団体数、登録人員というそういう登録という文言を入れた方がいいと思います。最終的に全部登録されますので新しく入った人はもちろん登録されていないけれど結果的にはその子達も登録という団員数に大会があると入ってくるわけですからそういう文言でいいのかと、直せるのであればそれをお願いします。

**(小泉課長)**

それは是非、ご示唆ください。

**(浅野会長)**

あと、部活動とスポーツ少年団という形のものとはこれはこのまま先ほど言ったような理由で、恐らく私のそういうところは追求していかなくてはいけないので、取り上げられているのではないかというふうに私も思いますのでこれはこのままでよいと思います。

私からは以上です。

**(島田委員)**

ストリートスポーツ、BMXなど組織化されていないところにも町はスポットライトをあててあげてというようなものも何かいれてあげたらいいのかなという気はする。

**(小泉課長)**

BMXでは町内に世界レベルで優勝している方がいらっしゃいます。検討課題ではあるが、今後、庁内会議などに諮っていく必要があるため、今日の資料には載せていません。

あと、昨年の議会の中でストリートスポーツにもう少し目の目を当ててほしい、すなわち施設を作ってほしいという質問がありましたが、施設は出来ないが、町として何か応援をできたらという回答をさせていただいています。

スケートボードのプロの方がいるということで、スポーツデイの中で、そういった方に実技をみせてもらうとかなどの手法もとれないかなど、

今まで光を当てていない部分も取り上げていくというようなことは必要かと思っています。

**(浅野会長)**

寒川町として地域性を持って、特徴的な要素を入れていくことは非常に大事だと思います。あと、カヌーのことは入っていましたか。

**(小泉課長)**

カヌーはプールの検討の中で入れており、町のスポーツとしてカヌーの団体はかなり力を入れています。

子供達の指導とは別に指導者講習も開いています。カヌーの記述も少し入れたいと思います。

**(浅野会長)**

29ページの広域連携の推進とスポーツ団体との協働というところに関わってくる、この中にスポーツ団体の協働というのは総合スポーツクラブのこと、Jリーグ、横浜ベイスターズのことが入っていますがプロのことは分かるが、総合スポーツクラブの活動を支援というのは地域の問題で、日常的なことで非常にいいことだが、実際にどういう支援をしているのか、例えばカヌーの活動をやっていますが指導者の様子はどうか。どのように団体と関わっているのか、指導者の養成という点で。そういうこともこれから深めていくべきところではないかと思っています。方向性を示しているだけで終わるのなら、実際に携わっている者からするとどんな形での支援、お金の問題、場所の問題であるのかそういう点を次々と聞きたくてくるような部分だと思います。総合地域スポーツクラブというのは私も関わっていますが、まずは施設を自由に使えるというかも少し自分たちの意思で使えるような形で施設を確保できないかというようなことも言われています。島田さん何かありますか。

**(島田委員)**

総合スポーツクラブも体育協会と一緒にやっていくというところで、底辺を広げる活動のところは寒川総合スポーツクラブで、競技試行というのが体育協会ということで、両団体で協力しながらやっていますので活動しやすくするためにも町側の協力もお願いしたいというのが我々の考えで、文章の中にどれだけ入れられるかということになると難しいかなという風には思うが、消えている2番のところにまだ光が当たっていない、例えばカヌーだとかいうのも後で入れていただければというのも一つの提案です。

**(浅野会長)**

他に何かございますか。

**(蓮見副会長)**

行政と総合スポーツクラブの関わりをもう少し検討した方がよい。本来主旨は違う。本当の総合スポーツクラブの主旨からすると寒川とずれ

がある。ただ、今皆さんやっていることは大変なこと、素晴らしいこと  
と思う。スポーツクラブは寒川町に2つある。話題になっているのは1  
つだけなので、それでいいのかという問題がでてきてしまうと困る。

**(小泉課長)**

底辺を広げる活動というのをどんどんチャレンジされている。県の報  
告書などにも寒川には2つあると報告されていますので、一緒の扱いを  
していかないといけないのだろうと思っています。

**(浅野会長)**

財政的支援がないと、消えてしまうところがほとんどで、今、町の総  
合スポーツクラブへの財政的な分というのは全部無いですよ。それが  
いわゆる求めているところですよ将来。これは、これでいいと思う。ただ、  
そういうことでありながら、サッカーのJリーグとかDeNAとその前  
に総合スポーツクラブという団体がありますから、その関わりを整理し  
ておいていただきたい、ということです。

**(小泉課長)**

学校の利用についても、校長先生のお考えとかで随分変わってくると  
思いますが、柔軟なお考えでいてくださっています。できた当初は町が  
スポーツクラブとともに学校側に挨拶しつなげていた部分があったよう  
です。一時それが切れてしまい、学校からは総合スポーツクラブはそも  
そも何かのようなどころもあるので、きちんと町が間に入っていかな  
くてはいけないと思っています。

**(浅野会長)**

よろしくをお願いします。アンケート調査でも、総合スポーツクラブの  
存在はほとんど知られていない。回答してきた316人でさえも知られ  
ていない。ちょっと私なんかは「あれ？」とは思いました。愕然とした  
というか。まあ、まだまだアピールが足りないんだという風には思いま  
した。

**(小泉課長)**

縦貫道路開通のウォーキングをやったところですよという話をすると  
「ああ」というような反応。そういうことと名前を一緒にPRしてい  
きたいと思います。

**(浅野会長)**

他に計画の素案についてのご意見が今、この場で特にないようでした  
ら閉めたいと思いますがよろしいでしょうか。

**(小泉課長)**

もし、皆様で何かありましたらお教えいただきたいと思っています。実際  
にはなかなか皆様と一同に会しながらの会議は難しいと思っており、い  
ただいたものについては、ペーパーあるいは媒体なりで情報提供させて  
いただきたいと思っています。

	<p>(浅野会長) 今後、推進計画についての会議は無いという理解でよろしいですか。</p> <p>(大平主査) パブコメ関係で開催と言うことで、ここで訂正についてはペーパーなり電子媒体でのやりとりで再度ご確認いただくという形で考えています。</p> <p>(浅野会長) 最後、その他の項目がございますか。</p> <p>(小泉課長) レクリエーション協会にお願いした事業でございます。9月7日の日曜日にレクリエーションフェスティバルを行いますので是非ご参加いただけたらと思います。以上です。</p> <p>(浅野会長) 最後、蓮見さんお願いします。</p> <p><b>5 閉会</b></p> <p>(蓮見副会長) 長時間、3時間になりましたけれど、皆さん寒川をもっといい町に、スポーツの盛んな町にと熱い思いですので、ご理解いただきたいと思 います。皆さんお疲れ様でした。</p>
資 料	<p>資料No. 1：スポーツに関するアンケート調査結果 資料No. 2：スポーツに関するアンケート調査 調査票 資料No. 3：平成26年度小学校プール開放人数集計表 資料No. 4：町営プール・テニスコートの今後について 資料No. 5：寒川町スポーツ推進計画（中期）（素案）</p>
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	<p>蓮見保仁委員 平野清文委員</p> <p style="text-align: right;">(平成 26 年 10 月 20 日)</p>